



▲播磨町に住みたくくなるようなPRポスター

昼下がり、「赤灯台」で釣りをする釣り人、休日には大遺跡で遊ぶ親子、播磨町が新しく作ったポスターです。こんな風景も播磨町。

◆大きな夢に向かって挑戦する3人の若者を紹介します。横山大地さん33歳。彼は都市化が進み農業が衰退する播磨町で就農を志し、昨年から北本荘でイチゴ栽培を始めました。今春から出荷が始まったイチゴはみずみずしく、甘く、大きなものは普通のイチゴの3倍くらいもあります。現在ビニールハウス5棟を設置し、日々イチゴづくりに励んでいます。毎朝、開店する前から行列ができ、30分ほどで売り切れてしまう程の人気とか。農業委員会やJA兵庫南の後押しもあり、播磨町でも青年の新規就農者を支援する「人・農地プラン」を制定し、応援しています。大辻康太さん25歳。彼は小学2年生から柔道を始め、権威ある全国大会で優勝、「播磨町ふるさと賞」も受賞されました。(町広報3月号で紹介)。東京オリンピックへの出場も期待されています。ぜひ後に続く子どもたちの「希望の星」としてさらなる活躍をお祈りしています。徳富翼さん18歳。小さい頃からの念願であった海上自衛隊への入隊が叶い、28年度の自衛隊入隊者として関係者とともに表敬訪問されました。同席された本部長が「地球儀から見た防衛」と言われましたが、現在の不安定な世界情勢から自衛隊に求められる任務は、決して軽いものではないと思いますし、災害時にも大きな役割を担っていただく存在です。彼の使命感あふれる清々しい決意に拍手！3人に共通していえることは敷かれたレールの上を歩むのではなく、自分の手で新たな境地を開拓していこうとするチャレンジ精神です。固い決意を持って、しっかりと自分の描くビジョンを実現しようとしている、さわやかな若者たちに心からのエールを送ります。

播磨町長 清水ひろ子

「イラストレイテッド・ニュース」が町指定文化財に指定されました

郷土資料館 ☎079(435)5000

ジョセフ・ヒコラ栄力丸漂流者が紹介された新聞である「イラストレイテッド・ニュース」(1853年1月22日発行)が、2月22日に播磨町指定文化財(有形文化財歴史資料)に指定されました。

これに併せて、町指定文化財「ガラス板写真(ヒコとヴァン・リード)」の複製を作成しました。制作過程を含めて紹介する特別公開をします。

▶特別公開期間 4月16日(土)～5月8日(日)



▲「イラストレイテッド・ニュース」(1853年1月22日発行)

公民館まつり開催

中央公民館 ☎079(437)6980

2月26日から2月28日まで、公民館まつりが開催されました。

26日・27日は展示部門18サークルの作品が展示され、同時に体験教室も開かれ、編物、メキシカンフラワー、仏像彫刻、押し花を体験していただきました。

ふくろうの手袋、可愛いミニサボテン、しおりなど、体験で作った作品を持って帰られました。



28日の舞台部門には20サークルが参加し、赤ちゃんとお母さんからベテランさんまで出演者に多くの拍手を頂きました。また、お茶席、サークルバザー、フリーマーケット、福祉バザーなど多くの来館者でにぎわいある公民館まつりとなりました。

楽屋裏
広報紙と同時に、オレンジ色の表紙の播磨町の施策PR冊子を配布しました。これは、播磨町総合戦略の中で、町内外の人に、播磨町とはどんなまちなのかを紹介するために作成した冊子です。播磨町に今住んでいる皆さんにも、改めてまちのことを知っていただきたく、全戸配布をしました。
町外の人に播磨町のことをお話しするときに、ぜひこの冊子を活用してください。住んでいく皆さんの声が「きっと住みたい」につながるかと信じています。
詳しくは、9ページをご参照ください。(宮)

平成27年度 まちづくり講演会を実施

都市計画グループ ☎079(435)2366



▲データを示してわかりやすいお話でした

住民の方々が、まちづくりについて考え、学ぶ機会として、2月19日にまちづくり講演会を実施しました。

今回は、国の最前線でご活躍されている内閣官房まち・ひと・しごと創生本部地方創生総括官補の佐村知子さんをお迎えし、「地方創生」をテーマにご講演頂きました。

地方の自律的で持続的な成長を目指す国の取り組みが進められている中で、播磨町においても「播磨町人口ビジョン」「播磨町総合戦略」を策定しました。この播磨町総合戦略について播磨町長より説明しました。

レジ袋無料配布中止の協定が締結されました

すこやか環境グループ ☎079(435)2721

2月19日、役場で「播磨町におけるレジ袋削減に向けた取り組みに関する協定」締結式が行われました。

協定に参加する4事業者の代表と播磨町消費者協会会長、町長が出席し、それぞれ三者による協定書に署名しました。今後、地球温暖化防止・ごみ減量のため、事業者、消費者協会、町は連携してレジ袋の削減に取り組めます。

協定を結んだ事業者は、4月1日より町内の店舗でレジ袋の無料配布を中止します(すでに実施している事業者もあります)

住民の皆さまにおきましてもお買い物にはマイバッグを持参するなど、ご理解ご協力をお願いします。



▲協定締結をした事業者
左から順に兵庫南農業協同組合、マックスバリュ西日本(株)、町長、消費者協会会長、(株)マルアイ、生活協同組合コープこうべ

バードウォッチングを開催しました

すこやか環境グループ ☎079(435)2721

2月20日に喜瀬川やため池に飛来する野鳥の生態を学ぶバードウォッチングを開催しました。途中から雨に見舞われたため、確認できた野鳥の種類は例年より若干少なめでしたが、ハシビロガモ、イソシギ、シジウカラなど25種類もの野鳥を観察できました。

喜瀬川ではホオジロ科のオオジュリンを初めて観察しました。オオジュリンは冬羽がスズメのような小鳥で、初心者には見つけることが難しいですが、野鳥観察歴40年超の立谷正樹先生から、葦の茎の中にある虫をエサにするので、葦原の穂先だけが揺れているところにいる可能性が高いなどのポイントを教えてもらいました。



▲大遺跡公園でも観察しました

観察時間は短くなりましたが、帰ってきてから先生に各々の鳥の特徴などについてお話しいただきました。

播磨町は湖沼、水辺、草地、木など様々な自然環境に恵まれています。双眼鏡と野鳥図鑑を持って散歩に行くと、いつもと違った楽しさがありますよ。

わんぱくはりまっこ



しょうじ なごみ
東海林 和心ちゃん(左)
ひらりちゃん(右) 花ちゃん(中)
(古宮)

3人とも、我が家のかわいい宝物です。
(お父さん・お母さんより)

※撮影時の年齢です。